

CSRマネジメント体制

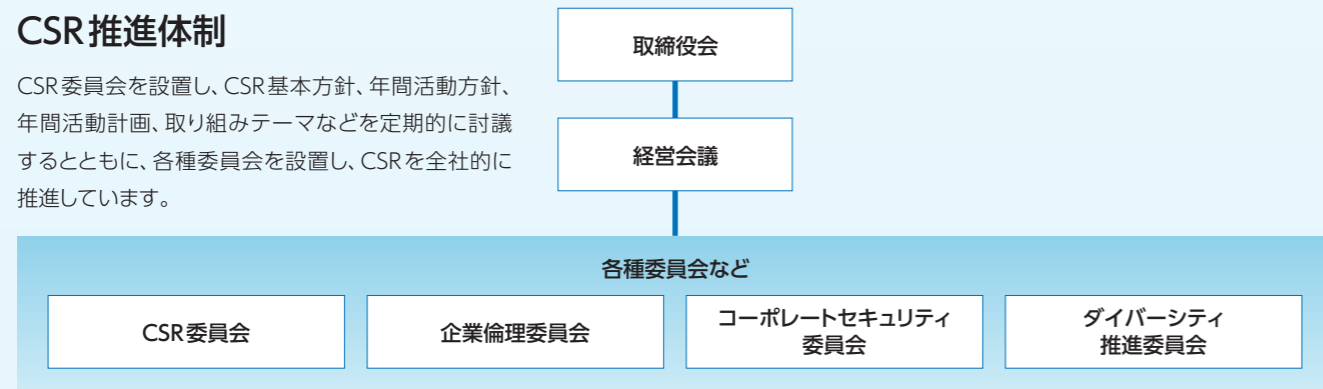
金融サービスを通じて、新たな価値創造や社会的課題の解決に取り組み、安心・安全で持続可能な社会の実現に貢献することを果たすべき使命・責任と考え、CSR活動を推進・展開しています。

CSR体系図



CSR推進体制

CSR委員会を設置し、CSR基本方針、年間活動方針、年間活動計画、取り組みテーマなどを定期的に討議するとともに、各種委員会を設置し、CSRを全社的に推進しています。



CSR Highlight 2020

NTT・TCリース CSRハイライト 2020

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

NTTグループでは2016年9月に持続可能な開発目標 (SDGs) に対する賛同を表明しました。自社の製品・サービスを活用するだけでなく、パートナーとの技術・知見のコラボレーションを通じて、SDGsの達成に向け最善を尽くしていきます。



NTT・TCリースのCSR

取り組み内容については下記ホームページでご紹介しています。
<https://www.ntt-tc-lease.com/company/csr/>



NTT・TCリース株式会社
<https://www.ntt-tc-lease.com/>
(2020年7月現在)

安心・安全な社会の実現

- 信頼性の高いサービスの提供
- 情報セキュリティの確保
- 地域社会との交流

教育現場への貢献



2020年度からのアクティブ・ラーニングの導入やプログラミング教育の小学校での必修化が予定されるなど、教育のICT化が進む中、ICT化の地域間格差が生じないよう、当社リースを活用して、教育用タブレットの域内一斉導入を進めています。また、昨今の猛暑対策として、教育現場への空調導入が喫緊の課題となっている中で、学校空調の域内一斉導入に向け、アライアンス企業と一体となって、子どもたちの教育環境の改善に貢献しています。



教育用タブレット



学校空調

医療介護分野への貢献



高齢化社会の進展など時代の変化に合わせ、医療現場にもより高品質・効率的なサービスが求められる中で、高額な医療機器を導入する際に当社のさまざまなリースをご活用いただいています。最新のCT・MRIおよび介護負担を軽減する自動寝返り支援ベッドなど、多くの患者さまの命を救う医療現場を支えています。



CT・MRI



自動寝返り支援ベッド

ライフラインである通信のアクセス確保に貢献



通信会社・サービス事業者さまが、ネットワークサービスなどを提供するために利用する海底ケーブルの敷設・保守に加え、大地震などにおける迅速な通信復旧に活用できる災害対応機能を付加した初めての敷設船「きずな」をNTTワールドエンジニアリングマリンと共同で竣工させ、リースで支援しています。「きずな」は災害時には被災地への緊急車両・通信機材の搬入や臨時基地局の設置などを行い、重要なライフラインである通信の迅速な復旧を可能にしています。



きずな ©NTT-WE マリン



写真提供：テレビマンユニオン 撮影：藤本史昭

豊かな社会づくりへの貢献



音楽文化発展への支援事業の一環として、世界的なヴィオラ奏者・今井信子氏の提唱でスタートした音楽祭「ヴィオラスペース」に1997年から協賛しています。コンサートをはじめ、若手演奏家や子ども向けのワークショップを通じ、地域社会との交流や豊かな社会づくりに貢献しています。

地球環境の保全

- 新たな価値創造による地球環境への貢献

リユース・リサイクルによる環境負荷低減



地球環境への負荷軽減が世界的な課題となる中、産業界においても廃棄物をできるだけ減らし、資源として再生利用する循環型社会構築への取り組みが進められています。この取り組みへの貢献をめざし、リユース事業会社「NTTファイナンス・アセットサービス株式会社」では、リース期間が満了した「リースアップ物件」を中古商品としてリユースしています。その結果、例えばパソコンでは95%以上がリユース・リサイクルされ、廃棄物をほぼ排出していません。さらにリース事業で培った査定や販売ノウハウ、データ消去の高度な技術を活かし、お客さま所有の情報関連機器や什器などの買取・販売も行うことで、廃棄物の削減とともに企業資産の循環活用を推進しています。

環境・エネルギー事業への貢献



「安心安全な明るいまちづくり」をめざすため、リースを活用した街路灯のLED化事業を推進しています。そして、持続可能な社会の実現に向け、自治体における消費電力やCO₂の削減にも貢献しています。また、太陽光発電事業やバイオガス発電事業など再生可能エネルギー事業に対する金融サポートを通じて、低炭素社会に向けた取り組みを支援しています。



太陽光発電パネル



バイオガス発電設備

人材の尊重

- 自主性と創造性の尊重
- ダイバーシティ推進

ダイバーシティ推進



NTTグループは、「多様な個性を活かし、多様な人材の活躍推進を実行し、多様性を活かす組織づくりを実現することにより、お客さまサービスの向上、企業価値の発展、持続的な社会への発展に貢献すること」をめざしています。当社でも同様の考えのもと、社員一人ひとりが輝き続ける職場づくりをめざし、ダイバーシティ推進に向けた各種施策に取り組んでいます。

女性活躍推進

NTTグループにおける「女性管理者倍増計画」宣言に合わせ、2020年度末までに女性管理者比率6%以上を目標として取り組みを進めています。女性社員が、仕事とライフイベントを両立しながら活躍できる職場環境を整備し、社員自らキャリアについて主体的に考える体制づくりに努めています。

両立支援

育児や介護に関する制度の充実、育児と両立しながらスキルアップを継続させるための育休復職者支援研修や育児休職前後の社員に対する支援などを実施しています。

LGBT等性的マイノリティに関する取り組み

性的指向や性自認に関わらず、誰もが自分らしく働ける組織や社会の実現をめざして、多様性受容、個々人の能力を活かすことのできる職場環境づくりに向けに取り組んでいます。

障がい者雇用推進

多様性の受容および社会的責任を果たすために、障がい者雇用を積極的に進めるとともに、障がい理解研修を実施するなど、働きやすい職場環境の構築に取り組んでいます。「違いを価値として認め、協業する」「配慮はすれど、特別扱いほしくない」を意識した環境で、障がいのある社員も活躍しています。